3 本パンフレットのメッセージを正しく読み取るために

- エビデンス(根拠)の紹介に当たっては、食育分野の研究に詳しい研究者の協力の下、以下の条件に合う論文を収集しました。
 - ・幼児以上の健常な日本人を対象としたもの
 - ・論文投稿時に専門家による審査を受けたもの(紀要は含めない)
 - ・2000年1月1日~2017年9月30日に公表されたもの

•論文内容

- ○朝食:「朝食摂取」や「朝食欠食」に関する調査項目があり、かつ、「朝食摂取が増える」「朝食 欠食が減る」ことで変化が期待できる要因(健康・栄養状態や栄養・食物摂取状況等との関連)について記載があるもの
- ○栄養バランス:①主食・主菜・副菜を組み合わせた食事の摂取と健康・栄養状態との関連について記載があるもの②「食事パターン」や「食事の質スコア」に関連する調査項目があり、かつ、総死亡やがん・循環器疾患などの非感染性疾患との関連について記載があるもの
- ○農林漁業体験:「農業体験」や「食農体験」に関する調査項目があり、かつ、食意識・食行動等との関連について記載があるもの
- ■「朝食」と「栄養バランス」についての論文は、研究対象者の生活習慣や病気などを観察して比べる「観察研究」のみです。「農林漁業体験」は、対象者に何らかの働きかけをして効果を検証する「介入研究」が一部含まれていますが、対象者が少ないものが多く、解釈には注意が必要です。
- 多くの論文の中から、内容が目的に合致するものを選び、条件に当てはまった全ての論文について、エビデンステーブルとして整理して、情報を公開しています。
- このパンフレットでは、条件に当てはまった論文の中から、食育の推進に役立つ結果を中心にま とめました。そのため、パンフレットで取り上げている研究結果は一部分のみですので、より詳し く知りたい方はウェブページに掲載されているエビデンステーブルをダウンロードしてください。

農林水産省ホームページ: http://www.maff.go..ip/j/svokuiku/evidence/index.html

各ページの脚注に示された論文番号は、エビデンステーブルの番号と対応しています。

図.論文採用までの流れ

検索 キーワードで カイトルや要旨から、 内容が目的にかない スクリー ニング マイトルや要目から、 内容が目的にかない そうな論文を抽出 エング かなうものを採用 用

朝食	延べ2,058件の論文が ヒット	510件の論文を抽出	156件の論文を採用	
栄養バランス	延べ881件の論文が ヒット	61件の論文を抽出	35件の論文を採用	
農林漁業体験	延べ206件の論文が ヒット	45件の論文を抽出	12件の論文を採用	

エビデンステーブルでは二次スクリーニングによって採用された赤枠内論文の情報を詳しく掲載しています。

※採用された論文の中には、統計学的に有意な関連が全くみられなかった論文や統計学的な検定を行っていない 論文も含まれています。(朝食:16件/156件、栄養バランス:4件/35件、農林漁業体験:5件/12件)